

会長メッセージ

奈良県は、10年後に健康寿命日本一を目指して、「なら健康長寿基本計画」策定しました。山添村で25年間、村の人の健康を見守ってきて、一番感じたことは、健康で長生きするには、生きがい・役割を持って、生活をおくることでした。

現在、病床にいて、新年射初め会で矢渡できるよう、療養に専念したいと思っております。

良いお年をお迎えください。

奈良県弓道連盟 会長 吉本清信

◆第61回全日本実業団弓道大会に参加して

10月25日(金)～27日(日)に伊勢神宮弓道場に於きまして第61回全日本実業団弓道大会が行われました。今年には式年遷宮が行われたこともあり72事業所151チーム、総勢900人の参加者というリーマン・ショック以来の参加者となりました。実業団大会は色的による点数制で中心に近い順に10点、7点、5点、3点という点数制の競技で、競技に勝ち進むには通常の弓道のより更なる集中力が求められます。



その中で行われた近的个人戦において4つ矢皆中、計27点を獲得し、男子個人第三位に入賞致しました。今後も団体入賞目指し稽古に励んで行きたいと思っております。

(シャープ支部 菅沼)

◆ 昆布杯弓道大会およびわかくさ会30周年記念

祝射会報告

10月20日(日) 橿原公苑弓道場において「第5回昆布杯弓道大会」が開催されました。

今回は、特別に橿原市弓道協会と橿原中学校弓道場を活動拠点としている「わかくさ会」の創立30周年を祝い、記念祝射会を兼ねて実施されました。参加者は橿原市弓道協会会員および市の弓道教室生8名、招待を含む48名。午前の部は、記念祝射会として、射礼と演武が披露されました。

矢渡し 射手 森昌彦 錬士六段
第一介添え 明崎静代 錬士六段
第二介添え 鳥山依子 五段 (右上へ)

一つの射礼 一の立 阪中計夫 教士六段
前角 博 錬士六段
綿松昭寛 錬士六段
二の立 明崎静代 錬士六段
長濱正伸 錬士五段
鳥山依子 五段

持的射礼 五人立 二組

一手行射 五人立 七組

答射礼 射手 清水 勝 錬士六段
第一介添え 上所広吉 四段
第二介添え 西尾信行 四段

午後から競技に入り、四つ矢での的中制を採用、午前の部の祝射も加味しての成績で順位を決定しました。成績は次の通り

一般の部 優勝 松島寛幸
2位 前角 博
3位 綿松昭寛

弓道教室の部 1位 逸崎久美子

特別賞 (優秀射技・体配) 豊島倫子

今回、見事に昆布杯を手にしたのは、昭和58年に発足した「わかくさ会」の第一期生の一人、松島寛幸さん(五段)。本人の弁によれば「今日の成績は、故昆布富明先生が頑張れと力を貸して下さったお陰です。」とのこと。弓道教室の部では逸崎久美子さんが決定戦を見事に的中で制して一位となり満場の拍手を受けました。

審査員特別賞は、射技・体配ともに非常に優れていたとして、豊島倫子四段が選ばれ、昆布先生の遺墨「残心」の額が授与されました。

昆布杯弓道大会終了後、橿原オークホテルにおいて、わかくさ会30周年記念祝賀会が開催されました。

わかくさ会OB、現役会員、ご来賓他40名が参加。森昌彦実行委員長の挨拶に始まり、吉本重男 橿原市教育長、廣谷正明 体育協会会長、橿原市弓道協会 阪中計夫 会長ほか、来賓からのご祝辞をいただきました。創立当初からのOB会員の皆様も多く参加され、昆布先生の思い出話や其々の近況に話の花を咲かせておられました。今後もわかくさ会の活動を通じて弓道に親しむ人が増えることを祈念しつつ、盛会裏に30周年行事が終了したことをご報告いたします。

紙面をお借りして、記念誌の作成ほか、今回の行事にご協力いただきました各方面の皆様にご感謝申し上げます。

(橿原市弓道協会・わかくさ会幹事担当 西尾信行)



◆平城京天平祭「弓道体験コーナー」

秋晴れの中、11月2日平城宮跡にて「平城京天平祭」が始まりました。いろいろな行事が行われていましたが、弓関係のイベントは古代行事の再現「射礼（じゃらい）」と弓道体験コーナーでした。私は弓道体験コーナーのお手伝いに行きました。10時に始まりますので、それまでにスタンバイしておりましたが体験には、はたしてどれくらいの方が来て下さるのかな？と、みんなで心配していました。しかし！10時を過ぎてからどんどん人が集まって、瞬間に整理券が60枚全部なくなってしまう、体験コーナーの前には待つ人の長い列が出来てきました。皆さんはじめはとても緊張した面持ちでしたが、弓を大きく引いて放たれた矢が勢いよく飛んでいった瞬間には自然と笑みがこぼれ「気持ちいいですねー！」と言われる方がたくさんおられました。勢いよく飛んでいった矢は的を大きく外れる事も多かったのですが、中には2本とも的中してとても嬉しそうに帰って行かれる方もおられました。

その日のニュースで弓道体験の様子が報道されましたが、体験された方がインタビューで「奈良時代と同じ体験を、この平城京で出来て嬉しいです」と話されていました。この体験コーナーを通して少しでも弓道に興味を持って弓道の世界に一步踏み出して頂ける方が増えたら良いなと思っております。



この弓道体験コーナーでの指導を通して思った事は、やはり弓を引く事の難しさ・・・つまり弓を引く為には、基本体および射法八節の修練を積み重ね体幹を使う事を体にしっかりと覚えさせて、そして的に立たなければ弓を一人で引く事は出来ないと言う事を改めて感じました。そして、弓道教室でも矢を離して勢いよく矢が飛んでいったときの爽快感と楽しさ、そんな初心をいつまでも忘れず、これからも弓道の楽しさを忘れないで続けられる人が1人でも増えてくれるように心がけないといけないと思いました。

このような体験をさせて頂く機会を与えて頂きありがとうございました。(西田ゆり)

◆平成25年度第21回近畿高等学校弓道選抜大会

日時 11月17日(日)
会場 京都市武道センター弓道場
参加者 個人戦 男子36名 女子36名
団体戦 男女とも14チーム
・予選 団体戦(3人立)は各自4射でチーム的中数上位4チーム予選通過。

個人戦は各自4射で3中以上が予選通過。

・決勝 団体戦は4チームによるトーナメント戦。

個人戦は射詰め競射

奈良県選手の入賞者

男子団体 第3位 王寺工業高校
(米田昂史、岡田祐来、生田晃樹、大西秀和)
女子団体 第2位 橿原高校
(西川佳那、伊藤ほの香、平井千愛、長倉瑞恵)
男子個人 第3位 北林 崇(橿原高校)
第5位 生田 晃樹(王寺工業高校)
女子個人 第1位 金川 知未(畝傍高校)
第4位 山下 未紗(高田商業高校)
第6位 弥富 舞羽(高田商業高校)
(高体連)

◆第39回奈良県中学校弓道新人大会

1 日時 平成25年11月16日(土)
2 主催 奈良県中学校体育連盟
3 会場 橿原公苑弓道場
4 種目・種別
男子・女子 総合個人の部、総合団体の部、1年生個人の部
5 競技規定
・総合の部 各人近的8射・遠的8射 合計16射
・1年生の部 各人近的8射
6 表彰 男女 各部門上位3位
今年が良い天候に恵まれ3年ぶりに遠的の試合もできました。参加人数は男子78名、女子126名でした。結果は以下の通りです。

<個人戦>

男子	女子
優勝 松元 勇介(香芝)	優勝 西 翠(香芝)
2位 牧浦 輝(香芝)	2位 高谷 優伽(香芝)
3位 笠井 大世(大成)	3位 笠谷 いつき(天理南)

<団体戦>

男子:優勝 香芝A(牧浦 松元 山田)、2位 大成A(松村 笠井 西田) 3位 橿原A(森谷 馬賣 松田)
女子:優勝 香芝A(西 芳倉 富松)、2位 香芝B(上松 増田 森田)、3位 香芝C(高谷 藤井 青山)

<1年生個人の部>

男子:優勝 石田 侑也(香芝)、2位 新野 竜也(香芝)、3位 廣田 宥斗(香芝)
女子:優勝 辰己 侑規帆(香芝)、2位 平松 由莉(天理南)、3位 幸田 実紅(橿原) (中体連)

編集後記

平成25年も暮れようとしています。皆さんにとって来年も素晴らしい年となりますように。